



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 萬世電機株式会社

コード番号 7565 URL <http://www.mansei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 占部 正浩

(氏名) 村山 憲司

配当支払開始予定日

TEL 06-6454-8211

平成28年12月9日

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	10,110	△0.5	169	△30.6	168	△32.8	96	△34.9
28年3月期第2四半期	10,159	1.6	243	△22.2	250	△25.3	148	△23.3

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 78百万円 (1.0%) 28年3月期第2四半期 77百万円 (△75.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	21.12	—
28年3月期第2四半期	32.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	17,083	9,894	57.9
28年3月期	17,439	9,856	56.5

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 9,894百万円 28年3月期 9,856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
29年3月期	—	9.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	2.8	580	9.9	580	10.9	350	12.0	76.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	4,600,000 株	28年3月期	4,600,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	22,181 株	28年3月期	22,181 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	4,577,819 株	28年3月期2Q	4,578,557 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善は続いておりますが、個人消費の低迷や新興国経済の減速による企業収益の伸び悩みに加え、日米の金融政策の動向に伴う円高・株安進行など、景気の下押しリスクがあり先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの関連する業界につきましては、国内生産設備投資計画は上向きの動きがみられるものの、実施時期については慎重姿勢が続いております。

このような状況の中、当社グループは既存顧客との関係強化、新規顧客の開拓、取扱商材の拡大に努めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高101億10百万円(前年同期比0.5%減)、低採算大口案件の影響もあり営業利益1億69百万円(同比30.6%減)、経常利益1億68百万円(同比32.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益96百万円(同比34.9%減)となりました。

各セグメントの状況は、次のとおりであります。

(単位:百万円)

	前年同期	当期	増減金額	前年同期比
電気機器・産業用システム	5,128	5,472	343	6.7% 増
電子デバイス・情報通信機器	2,786	2,500	△285	10.3% 減
設備機器	2,178	2,074	△103	4.8% 減
太陽光発電	66	63	△2	4.1% 減
合計	10,159	10,110	△49	0.5% 減

(電気機器・産業用システム)

電気機器につきましては、配電制御機器は減少しましたが、機械装置向けにFA機器が増加しました。産業用システムにつきましては、受変電設備の大口案件により増加しました。この結果、部門全体では売上高54億72百万円(前年同期比6.7%増)となりました。

(電子デバイス・情報通信機器)

電子デバイスにつきましては、パワー半導体が減少しました。情報通信機器につきましては、パソコン及び周辺機器が増加しました。この結果、部門全体では売上高25億0百万円(前年同期比10.3%減)となりました。

(設備機器)

設備機器につきましては、冷熱機器及び関連工事は増加しましたが、太陽光発電システムなどの住設機器が減少しました。この結果、部門全体では売上高20億74百万円(前年同期比4.8%減)となりました。

(太陽光発電)

太陽光発電につきましては、概ね想定通りに発電し、売上高63百万円(前年同期比4.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は170億83百万円(前連結会計年度末比3億56百万円減)となりました。これは主に現金及び預金は6億63百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が7億54百万円減少したことによるものです。

負債合計は71億88百万円(同比3億93百万円減)となりました。これは主に支払手形及び買掛金が4億6百万円減少したことによるものです。

純資産合計は98億94百万円(同比37百万円増)となりました。これは主に利益剰余金が55百万円増加したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は32億63百万円(前連結会計年度末比6億63百万円増)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は7億24百万円(前年同四半期は5億94百万円の獲得)となりました。これは主に仕入債務の減少により資金を3億71百万円使用しましたが、売上債権の減少により資金を7億46百万円獲得したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は3百万円(前年同四半期は3億50百万円の使用)となりました。これは主に投資事業組合の清算により資金を20百万円獲得しましたが、有形固定資産の取得により資金を33百万円使用したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は41百万円(前年同四半期は46百万円の使用)となりました。これは配当金の支払によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年5月10日に公表しました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,599,462	5,263,081
受取手形及び売掛金	8,217,656	7,463,121
有価証券	132,659	100,510
商品	698,285	668,364
繰延税金資産	62,067	70,820
未収入金	260,895	241,591
その他	146,420	31,976
貸倒引当金	△4,101	△3,726
流動資産合計	14,113,345	13,835,739
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,676,596	1,650,129
機械及び装置(純額)	642,810	621,059
土地	113,613	113,613
その他(純額)	25,726	23,624
有形固定資産合計	2,458,746	2,408,427
無形固定資産	57,867	51,227
投資その他の資産		
投資有価証券	685,009	671,453
その他	141,424	133,186
貸倒引当金	△16,947	△16,953
投資その他の資産合計	809,486	787,686
固定資産合計	3,326,100	3,247,341
資産合計	17,439,445	17,083,080

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,820,581	5,413,880
短期借入金	350,000	350,000
未払法人税等	46,157	107,039
賞与引当金	145,129	135,236
役員賞与引当金	30,380	9,735
その他	303,233	308,158
流動負債合計	6,695,481	6,324,050
固定負債		
繰延税金負債	573,044	551,927
役員退職慰労引当金	93,700	99,950
退職給付に係る負債	83,547	75,535
資産除去債務	64,636	65,023
その他	72,095	72,387
固定負債合計	887,024	864,823
負債合計	7,582,506	7,188,873
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,005,000	1,005,000
資本剰余金	838,560	838,560
利益剰余金	7,832,251	7,887,729
自己株式	△13,965	△13,965
株主資本合計	9,661,845	9,717,324
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	192,290	179,246
為替換算調整勘定	1,409	△3,566
退職給付に係る調整累計額	1,394	1,203
その他の包括利益累計額合計	195,093	176,882
純資産合計	9,856,939	9,894,206
負債純資産合計	17,439,445	17,083,080

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	10,159,637	10,110,522
売上原価	8,809,977	8,846,097
売上総利益	1,349,660	1,264,424
販売費及び一般管理費	1,106,112	1,095,421
営業利益	243,547	169,003
営業外収益		
受取利息	2,177	1,532
受取配当金	8,780	9,221
投資事業組合運用益	2,418	-
その他	3,431	9,857
営業外収益合計	16,807	20,612
営業外費用		
支払利息	1,199	1,165
売上割引	7,392	6,963
為替差損	63	11,974
その他	890	847
営業外費用合計	9,545	20,949
経常利益	250,809	168,666
特別利益		
投資有価証券売却益	-	8,406
特別利益合計	-	8,406
特別損失		
投資事業組合清算損	-	11,231
特別損失合計	-	11,231
税金等調整前四半期純利益	250,809	165,841
法人税、住民税及び事業税	70,125	92,949
法人税等調整額	32,277	△23,786
法人税等合計	102,403	69,162
四半期純利益	148,406	96,678
親会社株主に帰属する四半期純利益	148,406	96,678

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	148,406	96,678
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△68,716	△13,043
為替換算調整勘定	293	△4,975
退職給付に係る調整額	△2,277	△191
その他の包括利益合計	△70,701	△18,210
四半期包括利益	77,705	78,467
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	77,705	78,467
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	250,809	165,841
減価償却費	31,269	65,685
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,750	6,250
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△9,000	△8,012
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17,745	△20,645
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17,169	△9,892
受取利息及び受取配当金	△10,957	△10,754
支払利息	1,199	1,165
為替差損益 (△は益)	837	5,945
投資事業組合清算損益 (△は益)	-	11,231
投資事業組合運用損益 (△は益)	△2,418	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△8,406
売上債権の増減額 (△は増加)	1,168,132	746,758
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△30,257	28,486
仕入債務の増減額 (△は減少)	△454,495	△371,051
その他	△75,638	134,234
小計	840,315	736,834
利息及び配当金の受取額	10,885	10,935
利息の支払額	△736	△1,001
法人税等の支払額	△255,851	△43,887
法人税等の還付額	-	21,397
営業活動によるキャッシュ・フロー	594,612	724,278
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,000,000	△2,000,000
定期預金の払戻による収入	2,200,000	2,000,000
有形固定資産の取得による支出	△506,998	△33,844
無形固定資産の取得による支出	△57,981	-
投資有価証券の取得による支出	△750	△8,263
投資有価証券の売却による収入	-	11,736
投資事業組合の清算による収入	-	20,370
投資事業組合からの分配による収入	15,000	-
その他	△232	6,254
投資活動によるキャッシュ・フロー	△350,962	△3,746
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△45,791	△41,200
自己株式の取得による支出	△1,080	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△46,872	△41,200
現金及び現金同等物に係る換算差額	364	△15,712
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	197,141	663,618
現金及び現金同等物の期首残高	2,482,094	2,599,462
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,679,235	3,263,081

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

① 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取り扱う商品・サービスを基礎として包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しているため、その種類・性質の類似性を考慮して、「電気機器・産業用システム」、「電子デバイス・情報通信機器」、「設備機器」、及び「太陽光発電」の4つを報告セグメントとしております。

② 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電気機器・産業用システム	電子デバイス・情報通信機器	設備機器	太陽光発電	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,128	2,786	2,178	66	10,159	—	10,159
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	5,128	2,786	2,178	66	10,159	—	10,159
セグメント利益又は損失(△)(営業利益)	175	△5	74	35	279	△36	243

(注)セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電気機器・産業用システム	電子デバイス・情報通信機器	設備機器	太陽光発電	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,472	2,500	2,074	63	10,110	—	10,110
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	5,472	2,500	2,074	63	10,110	—	10,110
セグメント利益又は損失(△)(営業利益)	157	△35	54	33	210	△41	169

(注)セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。